



# 那霸市立教育研究所 所報

第9号

令和元年12月1日発行

所長 平安山 敏和



「第4回 情報教育研修会」 小林努氏講演  
平安山 敬口

十一月後半から沖縄でも冬の気配が感じられるようになつてきました。各園・学校におかれましては、特に子どもの体調管理についだ。充実した教育実践が行われていることと存じます。

十一月二十八日の「第四回情報教育研修会(講演会)」の開催の際には、各学校から多數の参加がありました。感謝申し上げます。

今年度は、文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課情報教育振興室室長補佐小林努氏をお招きして、「新学習指導要領におけるプログラミング教育(※1)」の授業づくりに向けて」を演題に講演を行いました。

講演では、「新たな社会 Society の到来」「新学習指導要領(プログラミング教育関連)」「プログラミング教育で育む資質能力(※1)」「プログラミング的思考(※2)」と情報活用能力の育成」「指導事例5学年算数・6学年理科」「ポータルサイト掲載のサンプルプログラム例」「新中学校学習指導要領における情報活用能力育成」「モラル、教育の必要性」「我が国の教育の今後の方向性」などについて説明や紹介が行われ、参加者の皆様からは左記の趣旨の感想を頂きました。

いろいろな情報（教育）のサイト等の紹介もあり、是非それらを活用したい。これから生き抜く子ども達のために、少しずつパソコンに触れる機会を増やしていきたいと感じた。

プログラミング（教育）が始まるということで、教師側が不安になつてはいるが「プログラミングに慣れ親しませることを目的としている」と聞いて安心した。具体的な（プログラミングの）指導法の例などを知りたい。

今國や世界が求めていける教育が本当に未来を担う子ども達のためになるのか、あまり「Society5.0による人間中心の社会」は本当に未来のためになるのか、あまりにも急激な変化の様を感じ、「受け不安心」の大きい方がある。まだ充分な準備（知識・スキル）ができるいない。

次に年次度から始める「Society5.0」による人間中心の社会への移行が大変なことを感じる。これまでの学習環境が大きく変化する。そのためには、まずは各家庭で、子供たちが学べる環境にあるか、あるいは、それが可能か疑問。また、学校や市で協力していくか、それとも、市内に複数ある学習塾で学ぶかなど、様々な選択肢がある。

このままでは、子供たちが学ぶ環境が整わない。そのためには、地域社会全体での協力が必要である。そのためには、地域社会全体での協力が必要である。そのためには、地域社会全体での協力が必要である。

本研究所としても、今回の講演や、参加者の皆様の感想から、今後、プログラミング教育に関する実践事例の提示や、情報機器の整備・充実に向けた取り組みが急務であることを痛感しております。これを踏まえ、さらに情報教育の充実に資するよう努めてまいります。今後ともご協力をよろしくお願ひします。

(※1) ブログ「ワミング教育で育む資質能力」「知識及び技能」身近な生活でコンピュータが活用されていることや問題の解決には必要な手順があることに気付くこと。「思考力、判断力、表現力等」発達の段階に即して「ブロクワミング的思考を育成すること」「学びに向かう力、人間性等」発達の段階に即してコンピュータの働きをよりよい人生や社会つくりに生かそうとする態度を涵養すること。  
(※2) ブロクワミング的思考「自分が意図する一連の活動を実現するために、どのように動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせた記号の組合せをどのように改善していく力」(小学校ブロクワミング教育の手引(第一版)平成三十一年十一月文部科学省P9,13より抜粋)

# 12月の教育研究所事業予定

- 3日 (火) 第12回 中堅教諭等資質向上研修(厚)  
5日 (木) 第13回 初任者研修【特活G研】  
12日 (木) 第4回 初任研指導教員等連絡協議会(厚)

## 研究所図書室について



研究所図書室には先生方の教材研究や理論研究に役立つ書物が多数蔵書されています。図書搬送システムを使用しての貸し出し可能です。是非御利用下さい。下記は今月の新刊紹介です。

| 書名   | 著者       |
|--|----------|
| 『子どもが動き出す授業づくり』<br>—総合・道徳・保健の時間にできる<br>「主体的・対話的で深い学び」— | 上野山小百合 著 |
| 『世界一わかりやすい！ 会話形式で学ぶ、<br>図画工作科の授業づくり』                   | 岡田京子著    |
| 小学校 これだけは知っておきたい<br>新「体育の授業」の基本』                       | 白旗和也 著   |
| 『小学校 図工の授業づくり はじめの一歩』                                  | 南育子 著    |
| 『面白理科授業の極意 未知への探求で<br>好奇心をかき立てる感動の理科授業』                | 左巻健男 著   |

## 各経年研の研究授業について

「中堅教諭等資質向上研修」の研究授業が終りました。35名の小・中学校教諭が道徳科もしくは学級活動の研究授業を公開し、授業づくりを通して、個人の課題解決に取り組みました。研究授業には、教育研究所指導主事、学校教育課指導主事、教育相談課指導主事が参加し、指導助言を行いました。

関係校では、校長先生や教頭先生を中心に、校内の先生方から多くの示唆を含む助言がありました。御協力ありがとうございました。

また「教職2年目研修」「教職3年目研修」の研究授業に関しましては令和2年1月までの取組となります。引き続き、よろしくお願ひいたします。



指導主事參加 研究授業・授業研究會檢討會